

国際食料生産開発学セミナー

アフリカの地域作物の遺伝的 多様性の有効利用に向けて

生物圏資源科学専攻 村中 聡 准教授

CGIAR システムオーガナイゼーション プログラム評価事務官
JIRCAS 研究コーディネーター

1月11日(木) 15:30 ▶ 17:00

内容

アフリカでは、それぞれの地域に根付いた様々な伝統的作物が栽培され、人々の生活に非常に重要な役割を果たしています。これらの作物は、単にその地域で栽培されてきたというだけでなく、様々な特性を通じて地域の環境に適応し、食文化と密接に関係してきました。本セミナーでは、アフリカの地域作物であるヤムとササゲを例に挙げ、これらの作物がこの地域の持続的な作物生産と食料安全に果たしている役割を解説するとともに、これらの地域作物の遺伝資源多様性をさらに有効利用しようとする試みについて紹介します。

会場

生物農林学系棟 F506

世話人

林 久喜 生命環境系生物圏資源科学専攻